

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 兼子 徹 <公印略>
学術部 浅野 敦
生物化学分析部門長 石田 秀和

平成 28 年度 岐臨技研修会のご案内

<生物化学分析部門研修会>

日 時 : 平成 28 年 7 月 10 日 (日) 10:00 ~ 15:30

場 所 : [岐阜医療科学大学](#) 早緑ホール

内 容 : 講演 1 「水と臨床検査」メルク株式会社メルクミリポア

講演 2 「精度管理について」

講師 : 木澤 仙次 先生

ランチョンセミナー : 「食事と検査」株式会社シノテスト

R-CPC 「検査値から病態を読み取ろう」 4 症例

解読者 : 調整中 (4 名)

解説講師 : 岐阜大学大学院医学系研究科病態情報解析医学

講師 白上 洋平 先生

*弁当等の運営都合上、事前申し込み制とさせていただきます。参加をご希望の方は①氏名 ②所属 ③連絡先を bca_giringi@yahoo.co.jp までご送付いただきますようお願い致します。確認の返信と併せて R-CPC 用の症例資料を送付させていただきます。1 週間以内に返信がない場合は下記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。締切日 : 7 月 4 日 (月)

駐車場 : 岐阜医療科学大学 外来者駐車場をご利用ください

参加費 : 岐臨技は無料です。その他県外技師会・日臨技のみの会員は 300 円、非会員は 2,000 円を資料代として徴収し領収書を発行します。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門教科(20 点)として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい。

本研修会は「日本糖尿病療養指導士のための学会」として
医療職研修<第 1 群>糖尿病療養指導研修単位 1.0 単位が認定されます

連絡先 岐阜大学医学部附属病院 検査部 石田 秀和(214754)
TEL 058-230-7251

外部講師における講演研修会の目的

生物化学分析部門の平成 28 年度研修会は、「Technologist から Scientist」をメインテーマとしました。今回は臨床化学編として、臨床化学検査に必須となる純水の話題にはじまり、元 LSI メディエンス 顧問であり生化学の大家であります木澤先生をお呼びして、教科書的な精度管理ではなく実臨床における管理試料を用いた精度管理についてご講演いただきます。さらに、初めての試みとして R-CPC (Reversed-Clinicopathological Conference)を行います。R-CPC は予め提示された症例について、検査データや限られた臨床情報から病態を読み解くことで、検査結果を読む力を鍛錬することが目的であります。今回は特色の異なる 4 つの症例について、各施設の技師の方に自分ならどう考えるかを提示していただき、「説明のできる臨床検査技師研修会」でも好評の岐阜大学大学院医学系研究科病態情報解析医学 講師の白上洋平先生に解説をしていただきます。

ランチオンセミナーを挟む長丁場ではありますが、臨床を行う上で必ず役に立つ研修にしたと考えております。ひたすら測定をするだけの Technologist から患者の病態について科学的考察のできる Scientist へのステップアップに是非ともご活用いただけたらと思います。皆様のご参加をお待ちしております。
